

公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団

2023年度(令和5年度) 事業報告書

(2023年4月1日～2024年3月31日)

法人の概況

1. 当財団は、昭和28年11月9日に三菱信託銀行（現 三菱UFJ信託銀行）の寄付金をもって設立された。
2. 定款に定める目的
わが国における銀行、信託、証券等の金融部門その他一般産業の進展による社会文化の向上発展に寄与するため、人材の養成及び学術研究の発達を図ることを目的とする。
3. 定款に定める事業内容
 - (1) 将来実業に従事し、または学術の研究に当たろうとする学生及び留学生に対する学資の給与ならびに奨学生に対する指導・助言
 - (2) 学術の研究及び普及の助成
 - (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

事業の状況

2023年度における事業の概要は次のとおりである。

1. 学資給与事業

(1) 一般奨学生

① 事業内容

奨学生(支給休止中の学生を含む)の数は373名。2023年4月～2024年3月の奨学金支給額は次のとおりである。

		月額(円)	人数(名)	年度支給額(円)
日本人	大学生	35,000	267	111,405,000
	大学院生	55,000	52	32,670,000
留学生	大学生	70,000	21	16,380,000
	大学院生	100,000	33	35,900,000
合計			373	196,355,000

奨学生の所属大学は次の通りである。

大学別奨学生数
(2023年度)

	日 本 人		留 学 生		合 計
	大 学	大 学 院	大 学	大 学 院	
青 山 学 院 大 学	7	0	0	0	7
岩 手 大 学	3	0	0	0	3
大 阪 大 学	7	4	1	2	14
岡 山 大 学	2	0	0	0	2
小 樽 商 科 大 学	3	0	0	0	3
香 川 大 学	3	0	0	0	3
学 習 院 大 学	4	0	0	0	4
鹿 児 島 大 学	3	0	0	0	3
金 沢 大 学	3	0	0	0	3
関 西 大 学	7	0	0	0	7
関 西 学 院 大 学	7	0	0	0	7
九 州 大 学	6	3	1	3	13
京 都 大 学	8	6	3	3	20
慶 應 義 塾 大 学	15	4	2	2	23
工 学 院 大 学	3	0	0	0	3
神 戸 大 学	6	2	0	1	9
国 際 大 学	0	0	0	4	4
国 際 基 督 教 大 学	4	0	0	0	4
静 岡 大 学	3	0	0	0	3
上 智 大 学	7	1	2	1	11
信 州 大 学	3	0	0	0	3
成 蹊 大 学	5	0	0	0	5
西 南 学 院 大 学	5	0	0	0	5
創 価 大 学	6	0	0	0	6
千 葉 大 学	3	0	0	0	3
中 央 大 学	9	3	0	0	12
筑 波 大 学	4	3	0	3	10
東 京 大 学	11	5	2	3	21
東 京 外 国 語 大 学	4	0	2	1	7
東 京 工 業 大 学	4	4	0	2	10
東 京 理 科 大 学	5	2	0	0	7
同 志 社 大 学	7	0	1	0	8
東 北 大 学	7	2	0	3	12
獨 協 大 学	4	0	0	0	4
長 崎 大 学	3	0	0	0	3
名 古 屋 大 学	7	3	0	1	11
南 山 大 学	3	0	0	0	3
一 橋 大 学	6	3	0	0	9
広 島 大 学	7	0	0	0	7
福 島 大 学	3	0	0	0	3
法 政 大 学	8	0	1	0	9
北 海 道 大 学	7	3	0	1	11
明 治 大 学	7	0	1	0	8
山 梨 大 学	3	0	0	0	3
横 浜 国 立 大 学	6	0	0	0	6
立 教 大 学	7	0	0	0	7
立 命 館 大 学	8	0	1	0	9
早 稲 田 大 学	14	4	4	3	25
合 計	267	52	21	33	373

② 採用、面談、交流会等活動状況

イ. 採用

2023年6月26日に開催された選考委員会において一般奨学生145名及び特別留学生4名の新規採用が決定された。

選考委員会の出席者は次の通りである。(五十音順)

委員(当財団事業部長)	碓	康	治
委員	大	庭	照
委員	小	林	順
委員	詹		萍
委員	高	尾	真
委員(当財団常務理事兼事務局長)	富	永	保
委員	林		徹

ロ. 面談

2023年5～7月、9～11月にかけて48大学を訪問し、海外留学中等の学生を除く一般奨学生約360名と個別面談を実施するとともに、大学の奨学金担当部署とも意見交換を行った。4年振りの訪問で大学関係者の多くは異動のため初顔合わせが多かったため、例年より時間を割いて丁寧に意見交換を行い、関係の再構築を図った。

特別留学生については、財団事務局で5名と個別面談を行った。

ハ. 交流会

4年振りの実開催、同じ空気を共有しつつ会話を交わせる環境に、いずれの会場においても奨学生の笑顔に溢れる盛会となった。

<北海道>

2023年9月29日に北海道地区の奨学生を対象に札幌市内にて実施し、奨学生11名、OB・OG4名、大学関係者3名が参加した。

<東北>

2023年10月6日に東北地区の奨学生を対象に仙台市内にて実施し、奨学生18名、OB・OG1名、大学関係者4名が参加した。

<九州>

2023年10月20日に九州地区および広島大学の奨学生を対象に西南学院大学にて実施し、奨学生27名、OB・OG6名、大学関係者7名が参加した。

<関西>

2023年11月2日に関西地区および岡山大学・香川大学の奨学生を対象に大阪市内にて実施し、奨学生65名、OB・OG16名、大学関係者18名が参加した。

<東海>

2023年11月10日に東海地区の奨学生を対象に名古屋市内にて実施し、奨学生18名、OB・OG4名、大学関係者5名が参加した。

<関東>

2023年11月24日に関東甲信越地区の奨学生を対象に法政大学にて実施し、奨学生186名、大学関係者27名が参加した。

ニ. 年報

年報「SCHOLARSHIP 2023」を作成、9月下旬に奨学生、大学関係部署、財団関係者等に配布した。

ホ. 三菱信託山室奨学OB・OG会の活動

2023年12月2日に都内にて4年振りにOB・OG会を開催し、OB・OG 68名のほか、現役奨学生19名が参加した。

(2) 特別留学生

新規採用4名（シンガポール国立大学、ステレンボッシュ大学、チュラロンコン大学、ハーバード大学）および継続者1名（チュラロンコン大学）（2023年度内修了）に対し、次の通り奨学金を支給した。

授業料	510,500 円
生活費	3,200,000 円
計	3,710,500 円

なお、特別留学生5名の所属大学は次の通りである。

青山学院大学、慶應義塾大学、国際基督教大学、東京外国語大学、立教大学

2. 研究助成事業

(1) 2023年度の助成対象研究および年度支給額は、次のとおりである。

高齢者法研究会 2,500,000円
「高齢者の経済的課題を支える保護と意思決定支援」
(代表者 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授 関 ふ佐子)

(2) 2024年度の助成案件については、2023年9月1日から11月30日まで公募を行った結果、1件の応募があった。2024年3月26日に開催された選考委員会において審議の結果、助成総額250万円で採用された。

【採用案件】

Web3.0を活用した地域の小規模自律分散型金融システムの設計に関する研究会 2,500,000円
「Web3.0を活用した地域コミュニティ運営組織と関係人口をつなぐ地域の金融包摂のための小規模自律分散型金融システムの設計に関する研究」
(代表者 法政大学大学院政策創造研究科教授 高尾 真紀子)